



# 入っ子

ホームページアドレス

<http://www.city.hamamatsu-szo.ed.jp/irino-e/>

R4年度 学校だより No. 16

令和5年2月24日発行

入野小ブログ 毎日更新中

## それぞれの春に向けて

～送る側も、送られる側も、入っ子たちは、互いを思い活動中～



雨水を過ぎ、春の陽気が待ち遠しい季節となりました。

町の中を歩いていますと、あちらこちらで、梅の花が咲き始めているのを見かけるようになりました。

梅は、古くから日本で親しまれており、平安時代には、梅にちなんだ和歌が多く読まれていました。梅の花は、厳しい寒さに耐えながら咲く可憐な花。そんな梅の花言葉の一つには、「不屈の精神」というものがあります。困難な問題に直面したときでも、「くじけない」、「あきらめない」そんな心をもつことを表しているそうです。

さて、今、1～5年生の入っ子たちには、一丸となって取り組んでいることがあります。それは、もうすぐ卒業し、入野小を巣立つ6年生に、これまでの感謝の気持ちを伝えること、そして、「6年生を送る会」を成功させることです。

5年生を中心にスローガンを考えたり、階段アートを作ったりしています。それぞれの学年も、実行委員を募り、出し物の準備を着々と進めています。

6年生を送る会のスローガンは・・・

**ありがとう 6年生 中学への大きな一歩  
仲間と共に 未来へはばたけ**

初めて全校を動かす活動に取り組む5年生。「6年生を送る会」の準備を進めていくには、知恵と時間、そして自分たち以外の学年からの協力が不可欠です。これまで以上に困難がたくさんあると思います。でも、4月から入野小の最上流となる学年です。これを乗り越えることで、最上級生となる自覚が高まり、さらに大きく成長してくれることと期待しています。



一方6年生は、現在学年全員で、“愛校活動”を展開しています。これは、6年間お世話になった入野小学校への感謝の気持ちを行動で表す取り組みです。

2月6日から行われていたのは、「おはよう清掃」です。これは、「おはよう」とみんなに呼び掛けながら、門の近くを清掃する活動です。

そして、現在展開中の活動は、「校内クリーン活動」です。日頃の清掃の時間だけでは、なかなかきれいにできないところを、家庭科や委員会活動の時間を使って、あるときはクラスの仲間と、あるときは委員会の仲間とともに、校内の清掃活動をしています。

他にも、「笑顔見守り隊」となって、昼休みに運動場や校内の見守りし、下級生の安心な学校生活に役立つと活動をしています。



入野小は、開校して、今年で150年となる伝統校。後輩たちに、入野小のよき伝統を残すことこそが、感謝の気持ちを伝えることになると黙々と働いている姿は、とても誇らしく感じます。

寒さに耐えて春に満開の花を咲かせる梅の花のように、入っ子たちには、残りの1か月でやるべきことをやり遂げ、新しい学年に向けて、飛躍してほしいと願っています。

